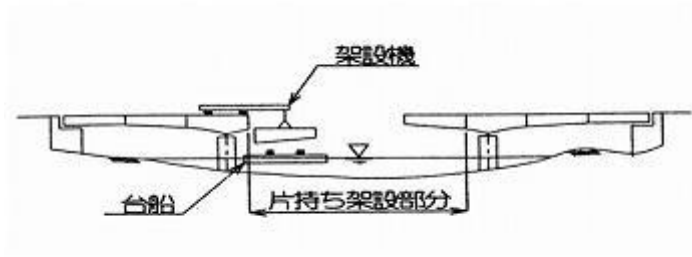


架設機による片持ち式工法

イメージ図



工法および特徴

1. ベント工法にて架設した側径間等をアンカー支間とし、中央径間を片持ち架設する。
2. 架設先端直下に架設部材の搬入が可能な場合で橋体上に架設機（吊上げ設備）を設置し、ブロックを吊上げ、片持ち状態にて支持する。→直下吊上げ工法